

<p>交流ニュース 第78号 2011年6月</p>	 <h1>フレスタ</h1> <p>Friendly Star</p>	<p>学園&地域交流ネットワーク 八幡西区折尾 4-10-1 http://friestar.com info@friestar.com</p>
------------------------------------	--	---

＝ 「折尾レトロ観光」で、「北九州市・きらきら助成金」に応募 ＝

2011年の「北九州市・きらきら助成金」に『折尾レトロ観光』で応募しました。「折尾レトロ観光」の目的は、日本近代化産業の礎を築いた歴史、先人の智慧や想いを学ぶ『学術的な観光地・折尾レトロ』を創ることです。

5月20日に、二次選考のプレゼンに臨んできました。結果は6月上旬です。今回の助成金がもらえない場合、規模は小さくなりますが当会で事業を実施しますので、皆様、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

＝今年度も「授産品バザー」を開催します！＝

架け橋交流事業の一環として開催してきた授産品バザーは、今年3月で一旦終了しました。

しかし継続を望む声もあり、実行委員会で検討を重ね、23年度も毎月第三水曜日に授産品バザーを開催することとなりました。

今年度、第一回目は5月18日に「旧ゆめ広場」で開催しました。この日の「旧ゆめ広場」売上が53,660円、「協力店」売上が12,000円、総売上額は62,375円でした。

今回は「未来サポートステーション北九州」から「焼餅」と「冷餅」の出品があり、販売の協力もしていただきました。

「未来サポートステーション北九州」の利用者さんから授産品バザーに参加しての感想とお礼をいただきました。

ボランティアの皆さん、長い時間、準備・販売・片づけをしてくれてありがとうございます。

わたしはこのような障害者のバザーに参加するのは2回目ですが、お客さんを接客するのも難しく、商品を説明するのも難しかったです。これからもこのようなバザーに積極的に参加して、回数を重ねるごとに上手になっていきたいと思いました。

最後に、このようなバザーを開催してくれた主催者の皆さん、関係者の方々、ボランティアの方々や買ってくださったお客さん本当にありがとうございました。バザーがあると、私達の励みにもなります。いろんな場所で、いっぱいバザーをやってくれるとうれしいです。

本当に皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。

≪小林 正俊≫

初めにバザーの主催者の方々、参加施設の皆様お疲れ様でした。

イベントのあるたびに、私達「未来サポートステーション北九州」に声をかけて頂きありがとうございます。利用者、スタッフ（職員）一同大変嬉しく思っております。

私自身は初めての参加でしたが、普段の仕事とは一味違い、新鮮な気持ちで臨むことができました。当日は「焼餅」と新商品の「冷餅」を出品させて頂きました。（美味しいです！！）私は、「焼餅」の作り手としての参加となりました。餅を作り終えバザー会場へ向かうと、ボランティアの皆様方が各施設の手作り商品、私達の焼餅を「美味しいですよ！」と、ご来場のお客様にアピールして下さりながら販売して頂いている姿を見て、朝早くても、帰りが少し遅くなくても、参加してよかったと心から思いました。当日、販売して下さった皆様、本当にありがとうございました。

授産品バザーは、毎月開催とのことなので、また是非声をかけて頂けると嬉しいです。

最後に主催者様には、私たち（障害者）が社会に出られる場としての催し物を開催し、与えて下さり誠にありがとうございます。これからも末長くお付き合いを宜しくお願いいたします。

≪藤田 あゆみ≫